【　参考資料⑤　単元の指導構想例　】

（　）年　ＵＮＩＴ／ＬＥＳＳＯＮ（　　）　“＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿”［全　時間］

単元学習指導目標

＜単元で扱う題材＞

＜単元で扱う言語材料＞

中心となる指導事項	◎Ｓ（イ）自分の考えや気持ちなどが聞き手に正しく伝わるように話すこと。 ・話題や，自分の伝えたいことを明確にして話すこと ・聞き手の理解を確認しながら話すこと ○Ｒ（ウ）物語や説明文などのあらすじや大切な部分を読み取ること ・筆者の主張点を捉えながら読むこと
中心となる言語活動	
言語の使用場面	
言語の働き	

第１時　単元全体のオリエンテーション

（※単元で学習する概要や活動の理解，新しく学習する言語材料の導入，重点とする言語活動の紹介等）

第２時

第３時

第４時

第５時

※ここには，「単位時間のねらい」，「単位時間の課題」，「単位時間における活動の概要」がわかるように記入する。

※帯活動（対話，スピーチ等を通して，単元で新しく学習する言語材料への習熟を図ったり，対話活動における応答の練習等）を継続して行う。

※ここでは，単元の終末の活動に向けて，基礎的・基本的な内容の定着を図ることを目的に活動を仕組む。教科書の学習をベースにしたり，オリジナルの教材を活用することが考えられる。

第６・７時　単元終末の活動

※ここでは，単元終末における生徒の姿が明確になるように，生徒が話す英語や書きまとめる英文の例を具体的に記入する。

※単元指導計画作成にあたっては，まず何を，どのように指導しようとしているのかを，単元の指導構想で明確にすることが大切です。ここで明らかになった構想をもとに，資料⑥の単元指導計画を作成することが望ましいでしょう。